

第 23 回電子情報化委員会 議事録（案）

日時：2006 年 6 月 21 日（水）17:00～19:30

場所：JCI 会議室

出席者：野口委員長、金久保幹事、秋山、甲斐、楠、田嶋、三木の各委員
（事務局）戸口、鳥居南

資料

23-0：電子情報化委員会（第 23 回）議事次第

23-1：第 22 回電子情報化委員会議事録（案）

23-2：PDF 作成・関連ソフトについて

23-3：メールニュース登録者数

23-4：電子情報化委員会 HP に関する今後の作業について

23-5：コンクリート工学誌の電子化について

議事

1. 第 22 回議事録（案）の確認

第 22 回議事録（案）が確認された。

- ・ 広報委員会は、理事会承認の後、体制を整える。（事務局）

2. 年次大会関連について

野口委員長から資料 23-2 に基づき、PDF 作成ソフトの調査結果が報告された。

- ・ フォント埋め込み機能を備えた安価なソフトが出回りはじめている。（野口）
- ・ 新潟大会原稿では、15 件の論文で Adobe 以外の変換ソフトが使用された。また、印刷版は事務局でプリントアウトしたものを版下原稿とした。基本的には、フォント埋め込みが行われていれば、ソフトは何でもよい。（事務局）
- ・ 種々のソフトの機能が十分かどうか、田嶋委員、三木委員が中心となって確認する（例えば、希なフォントを使って PDF を作成し、各委員に配信して閲覧、印刷ができるかどうか確認する）。
- ・ 土木学会での様子を確認する。（金久保）
- ・ 次回の電子情報化委員会で、査読委員会に変更を提案するかどうか決定する。例えば、土木学会での書き方（Adobe Acrobat 以外の変換ソフトを用いる場合には、フォント埋め込みが可能なソフトを使用すること等）を参考にする。

3. メールニュースについて

(1) 資料 23-3 に基づき、メールニュース登録者データの説明があった。

- ・ 4/19 時点の 803 名（会員 347 名、非会員 456 名）から、6/19 現在で 912 名（会員 392 名、非会員 520 名）に増加した。

(2) メールニュースの活用について議論した。

- ・ 電子情報化委員会の HP とタイアップして、メールニュースに関するアンケート調査を行う。
アンケートのたたき台：金久保 アンケート方法の検討（CGI 利用）：田嶋
- ・ JCI 各種委員会へのメールニュース活用広報および投稿マニュアルを作成する。（金久保）

(3) 次回以降の担当について

- ・ 8月9月号：秋山 10月11月号：楠 12月1月号：三木

4. 研究専門委員会ホームページについて

研究専門委員会 HP の現状について、事務局から報告があった。

- ・ 新規委員会の雛形作業を終え、アカウントを各委員会に配布済みである。（事務局）
- ・ 今後、HP の利用方法等、必要があれば研究委員会で説明を行う。

5. 電子情報化委員会ホームページについて

田嶋委員から資料 23-4 に基づき、HP の今後の作業方針の説明があった。

- ・ 研究委員会 HP 作成マニュアル、40 周年記念事業での野口委員長の原稿を公開する。
- ・ PDF の作成環境の情報（前記 2 のソフト機能の検証結果）を掲載していく。
- ・ HP の 1 周年記念で、メールニュースの登録者数データを公開する。

6. コンクリート工学誌の電子化について

甲斐委員から資料 23-5 に基づき、現状報告があった。

- ・ 編集委員会において、工事記録にも概要を準備し HP に掲載する方向で議論している。

7. その他

- (1) 次回委員会は、2006 年 9 月 12 日（火）17:00～

<<タスクリスト>>

[短期]

- ・ メールニュース原稿準備（田嶋、秋山）
- ・ Acrobat 以外のソフトの機能検証（田嶋委員、三木委員を中心として全委員）
- ・ PDF 作成ソフトに関する土木学会への聞き取り（金久保）
- ・ メールニュースアンケートたたき台（金久保）
- ・ メールニュースアンケート実施方法検討（田嶋）
- ・ メールニュース活用広報および投稿マニュアル（金久保）
- ・ 電子情報化委員会 HP 整備（田嶋）
- ・ コンクリート工学誌電子化に関する窓口（甲斐）

[長期]

- ・ コンクリート工学論文集の電子化、検索システム

- ・電子化全般：メリットデメリット、事務局の方針、理事会等への提案、広報委員会との連携
- ・(会員証のカード化)
- ・(課金システム検討)